

THE ROTARY CLUB OF KARIYA



Weekly



2012～2013年度 国際ロータリー 田中作次 会長テーマ

Peace Through Service 奉仕を通じて 平和を

創立 1954年3月8日
承認 1954年3月30日例会日時 毎週月曜日
12:30～13:30
例会場 刈谷市新栄町3の26
刈谷商工会議所内
事務所 TEL (0566)22-2111
FAX (0566)25-2111
メール kariyarc@katch.ne.jp
ホームページ http://www.kariya-rotary.com
会長 嶋津孝久
幹事 野村紀代彦
会報委員長 横山宜幸

この会報は、地球環境保全に考慮し再生紙を使用しています。

第2796回例会プログラム

[当年度=30回目；当月=3週目]

2013年（平成25年）3月18日(月)

1. 例会……………〈司会：プログラム委員会〉

- 12:28 1. チャイム
12:30 2. 点鐘……………〈副会長〉
3. 開会宣言
4. ロータリーソング斉唱……………
それこそロータリー
5. 講師・ゲスト並びにビジター紹介
6. 食事
12:45 7. 副会長挨拶並びに副会長報告
8. RYLA セミナー修了証授与……………
藤川 一輝 様、大河原尚吾 様
9. 幹事報告
10. 出席報告
11. 委員会報告
12. ニコニコボックス報告
13. 次週並びに次々週のプログラムの予告
(3/25) ……
新入会員アワー 松井 秀仁 会員
" 磯部 一智 会員
(4/1) ……
卓話
講師 広報委員会委員長
杉浦世志朗 会員
" 副委員長
小川 耕示 会員
13:00 14. 本日のプログラム
卓話 「識字率向上月に寄せて」
講師 地区識字率向上委員会
委員長 鈴木 吉男 様
(津島 RC)
(紹介者 廣根 実 会員)
15. 謝辞
16. 点鐘……………〈副会長〉
17. 閉会宣言
13:30 18. 散会

ゲ ス ト

RYLA セミナー受講生	藤川 一輝 様
"	大河原尚吾 様
新入会員予定者	中川 耕児 様
"	佐野 彰彦 様
"	都築 浩介 様

出 席

会員総数 93名 出席免除 28名
出席義務者+免除者の内例会出席者 84名
欠席 8名 出席率 90.48%
前々回(3/4)の修正出席率 100%

副 会 長 報 告

- 1) 3月14日、刈谷市国際交流協会の役員幹事に嶋津会長が出席されました。

幹 事 報 告

- 1) 3月12日付で岡邦彦会員が退会されましたので、会員数が93名になりました。

副会長あいさつ

水越 彌生



春霞たなびきにけり久方の。
月の桂の花や咲く。
げに花かずら色めくは春のしるしかや。
これは能「羽衣」の謡の一部ですが、本日は能をご紹介したいと思います。先回の例会で刈谷ロータリークラブ創立60周年記念行事のスケジュールの発表がありまして、能をみる予定があるということでお話しさせていただきます。

一般的には日本人にとって能はよくわからない、能は

NO THANK YOUと言われることもよくあります。能の謡はお経のようだとか言われます。反対に能の謡は日本一美しい日本語と言われることもあります。

現在能には5つの流派があります。観世・宝生・金春・金剛・喜多の各流派です。これらのルーツは14世紀後半、室町幕府将軍足利義満の時代にはじまります。この時代に観阿弥と世阿弥の天才の父と子がおりまして、能の芸術性を飛躍的に高めました。そして、日本の文化のなかに新たに演劇というジャンルを打ち立てました。

特に世阿弥は幽玄の世界を描いた「夢幻能」(むげんのう)という演劇形式を完成させました。たくさんのお名曲(脚本)をつくり、本を20数本著し演劇論を確立しました。特に「風姿花伝」(花伝書ともいいますが)「初心忘るべからず、時々初心忘るべからず、老後の初心忘るべからず、命に終わりあり、能には果てあるべからず」といっており、皆様存知かと思えます。

「夢幻」(むげん)とは夢とまぼろし。無常ではかないことを意味します。実際に能の演出方法として、まず旅人や僧が舞台上に登場し、次に夢まぼろしの亡くなった人が霊となって登場し、この世にいた時のことを語るという筋立てが能の形になっております。

今の時代は生きていううちに何でも心情を語ることができそうですが、それが出来ない時代に生きた人々は幻となって現れ「実はこういう気持ちだったのですよ」と語り「しかし今は悟って悔いはない」ということを言って去っていく能の形です。

さて歴史を下りまして安土桃山時代、豊臣秀吉は大変能が好きで大阪城にはりっぱな能舞台を作り、一日に4つも5つも自ら能を演じました。

江戸時代には徳川家康も幼少から能に親しみました。武士道的な精神性ともあいまって、各大名もお抱えの能役者をもちました。幕府の儀式や将軍就任の祝いに能が演じられました。そしてこの江戸時代に、能の謡いの音階やリズム、演出様式が確立しました。当時江戸城は各地から武士たちが集まっておりました。会議をするのも大変です。徳川家康は三河弁ですし東北弁、鹿児島弁などお国なまりが飛び交っていたようです。それではお互いに理解できないので能の謡いの言葉、例えば「これは何々にて候」が共通語となって会議をしたそうです。

彫刻家高村光太郎はこのように言っております。「能はいかに人が一番動かないで動きうるかを極めたもの。それは回転するコマの軸のようなもの。一瞬たりともとどまることなく動き続けている。言い換えれば、余分なものを削ぎ落とし洗練された動作と無心の境地—これこそが能・狂言の真髄である。」と言っております。

さて最後に私の大好きな「隅田川」の謡をご紹介します。世阿弥作です。

人間うれしい花盛り。無常の嵐^{あらし}音添い 生死(しょうじ)長夜(じょうや)の月の影 不定(ふじょう)の雲おおえり。げに目の前の浮世かな。げに目の前の浮世かな。

RYLA セミナー修了証授与



藤川 一輝 様 大河原尚吾 様

卓 話

～識字率向上月間に寄せて～

国際ガールズ・デーとCLE

地区識字率向上委員長

鈴木 吉男 様 (津島 RC)



国連は、昨年10月11日を「国際ガールズ・デー」と制定しました。「国際ガールズ・デー」は、世界中のより多くの方が、女の子の状況に関心を持ち、女の子の人権を尊重するようになることを目的として制定され、いわば「世界中の女の子の未来を切り開くための日」です。

世界で読み書きができない人の3分の2は女性です。女というだけで教育を受けさせてもらえなかったりするためですが、「女子児童が1年学校に通えば将来の家計にプラス25%の余剰収入をもたらす、それが2年になると50%に増える」と指摘されています。

貧困は女性に集中しているなかで、アフリカでは女子教育で農業の収穫高がアップしたり、HIV感染率が抑えられたりしたケースが確認されています。生産性向上などにもつながるため、女性が教育を受け、自立することが貧困解消につながることは裏付けられています。

国連では、1960年代から国際社会で非識字について問題視しています。2001年12月に「国際識字の10年 すべての人に教育を」をスローガンに、2003年から2012年までに貧困の撲滅と男女の平等の実現のために行動を起こしてきました。

国連の識字の問題についての取り組みに合わせ、国際ロータリーも識字を最重点項目として取り組むようになり、識字能力の向上を図る目的で、1997～'98年度RIの強調事項に指定されました。さらに1997年7月の会合で、理事会は毎年7月を識字率向上月間と決めました。地域の識字水準が、その地域の生活水準に直結するという観点から、この月間中に読み書き、計算のできない人々を援助するために、ロータリー地域社会共同体、ロー

ターアクト・クラブ、インターアクト・クラブ、世界社会奉仕、ロータリーボランティア、その他の既存のプログラムを通して、なお、識字率向上に取り組んでいくことになりました。識字率向上月間は、2006～'07年度より3月に変更されました。

国際ロータリーは非識字を一層効率よく解決する方法がないかと、CLE という学習方法を考えました。CLE (Concentrated Language Encounter = 語学力集中研修講座) は最初、タイの学校向けに開発された教授方法で、読み書きを中心とした識字教育を目的としています。現地で教育プログラムの内容が決められるので、自分たちの文化遺産に対する理解を深めたり、さらに保健、環境その他の問題への認識を高めるのに役立っています。この基となった RI のライトハウス・プロジェクトは、オーストラリアの言語学者・ウォーカー博士 (1997～'98年度 RI 識字・計算能力向上グループ、ゼネラル・コーディネーター) の提唱するこの手法によって考えだされ、現在タイのすべての国立学校で採用されているほか、多くの発展途上国で取り入れられています。